

【ワーク】公園で遊ぶ子どもの安全性を高めるアイデア

【家庭でできること】 ●子どもに防犯ブザーなどの連絡手段を持たせる ●子どもと公園利用のルールを作る ●親の見守り意識を高める
【地域で出来ること】 ●地域での見守り活動（散歩・花壇作り・清掃活動など）を増やす ●地域イベント（ラジオ体操・祭りなど）を増やす
【ボランティア団体等で出来ること】 ●公園を利用したサークル活動（健康づくり・花壇作りなど）をする ●公園を利用したイベント・事業（キッチンカー・マルシェなど）をする ●団体へ見守り協力の呼びかけ
【行政で出来ること】 ●危機管理（防犯カメラ・照明など）を充実させる ●協力団体【ふれあいタクシー・学校行事など】と連携する ●その他（クラウドファンディング・ふるさと納税など）

【ワーク】竜光寺公園がリニューアルしたら、広川町がこう変わる

- みんなが笑顔で元気・健康になる
 - ・笑顔が増える
 - ・健康増進
 - ・健康な明るいまち
 - ・子どもが元気にイキイキ過ごす周りの大人も一緒に元気になる
- 町内外の人が集まり、にぎやかになる」
 - ・子育てしやすいまち。住みたいと思うまち
 - ・広川の魅力の一つとなり、町民が誇れる
 - ・他地域から来る人が増え、にぎわうかも
 - ・集まる、つながる場
 - ・第3の居場所の現実化
 - ・人と人がつながる
 - ・子どもが目いっぱい遊ぶために、多世代が遊びに来るまち
 - ・町外からも人が集まり活気があるまち
 - ・地域の方だけでなくPCサイトに紹介されるような公園になって、他の地域の方も訪れるような公園になっていく
 - ・移住
 - ・町外からの利用が増え、まちに人が集まる

■概要説明
最初にWS3とヒロチルアンケートをニュースで振り返りました、次に「公園の安全環境づくり」と題して、公園で遊ぶ子どもの安全性を高めるアイデアを出し、今後の工事予定や公園レイアウト案の説明を聞きました。最後に町長に提言書を提出しました。

■公園の安全環境づくり
公園の安全環境を守るアイデアとして、家庭での公園利用のルールづくり、地域への公園利用のアイデア提供、ボランティア団体などへの公園での見守り提案、行政への危機管理の充実と協力団体との連携提案などの意見が出ました。

■公園リニューアル後のまちの変化
公園が完成し、みんなが公園を使えば「みんなが笑顔で元気・健康になる」「町内外の人が集まり、にぎやかになる」などの意見ができました。みんなが考えた公園が出来て賑わうのを楽しみにしているようです。

■提言書の提出
氷室町長に提言書を提出しました。町長からは「提言をしっかり受け止めて、出来る限り実現したい」との返答をいただきました。

●第4回ワークショップ

竜光寺公園整備
ワークショップ
子どもが元気に遊ぶために、
大人が安全な場を作る

No. 8

2024年10月8日（火）19時半から第3回ワークショップを開催しました。参加者は17人（町民13人・子どももまんなプロジェクトメンバー4人）です。

